- 3 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識との相関性から見えてきたもの
- (1) ソーシャル・キャピタルの要素との相関性
 - ① ネットワークとの相関
 - ア地域の人との面識・交流がある人ほど、地域のまとまりを強く感じる傾向が見られる。
 - イ 地域の人との面識・交流がある人ほど、地域への愛着・誇りを強く感じる傾向が見られる。
 - ウ 地域の人との面識・交流がある人ほど、地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。

② 信頼との相関

- ア 一般的に人は信頼できると思っている人ほど、地域のまとまりを強く感じる傾向が見られる。
- イ 一般的に人を信頼できると思っている人ほど、地域への愛着・誇りを強く感じる傾向が見られる。
- ウ 一般的に人を信頼できると思っている人ほど、地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。

③ 社会参加との相関

- ア 地縁的な活動をしている人の方が、していない人よりも地域のまとまりを強く感じる傾向が見られる。
- イ 地縁的な活動をしている人の方が、していない人よりも地域への愛着・誇りを強く感じる傾向が見られる。
- ウ 地縁的な活動をしている人の方が、していない人よりも地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。

(2) 居住年数との相関性

- ① 居住年数が長いほど、地域のまとまりを強く感じる傾向が見られる。
- ② 居住年数が長いほど、地域への愛着・誇りを強く感じる傾向が見られる。
- ③ 居住年数が長いほど、地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。
- (3) 地域のまとまり、地域への愛着・誇り、地域への居住継続意識同士の相関性
 - ① 地域のまとまりを感じている人ほど、地域への愛着・誇りを感じる意識も高くなる傾向が見られる。
 - ② 地域のまとまりを感じている人ほど、地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。
 - ③ 地域への愛着・誇りを感じている人ほど、地域への居住継続意識が強くなる傾向が見られる。
 - ④ 地域のまとまりよりも、地域への愛着・誇りを感じることの方が、地域への居住継続意識に影響する傾向が見られる。